

ショートアニメ・シリーズ「FUTURE KID TAKARA」

第9話「サーキュラーエコノミーって？」授業づくりアイデアシート

【第9話のストーリー】

ランフォに乗り、長崎の対馬や東南アジアの海洋プラスチック汚染の現状を知るサラたち。未来で暮らす100歳の環境活動家のナオミから、使い捨てではなく循環型の経済に転換することの大切さを教わる。

【はじめに】

21世紀を生き抜くための資質・能力を育むため、子どもたちが自ら課題を発見し、他者と協働しながら解決していく力を育てられるような学び方が注目されています。本教材は、地球温暖化に対し、子どもたちが興味・関心を持ち、自分ごととして考えることができるよう構成されています。

小学生が自治体に訴えて給食のプラスチックストローの廃止が決定するなど、プラスチック問題へのアクションは小中学生の間でも広がってきています。本動画では、実際の海中・海岸のプラスチックごみの様子を紹介しつつ、循環型の暮らし方「サーキュラーエコノミー」のアイデアについても解説しています。

本教材をご活用いただき、先生方と児童・生徒の“協働的な学び”で未来を一緒に考えながら、関心のあるテーマでは「個別最適な学び」として、各自の探究学習等にも繋げていただくことを願っております。

【この動画と関連がある主な学習内容・学年】

		学年・内容	関連するポイント
小学校	理科	6年:生物と環境	人の活動が自然環境にどのような影響を与えているのか、大気汚染や水質汚濁、生物多様性や森林減少などを例にして考えさせると共に、環境に及ぼす影響を減らす方法を考えます。また、植物、水、大気の循環について学ぶことが可能です。
	社会	4年:人々の健康や生活環境を支える事業	廃棄物を処理する事業では、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう工夫して進められていることを学びます。また4Rや食品ロスの軽減など廃棄物を減らすための方法を考えることも可能です。
		5年:我が国の工業生産	工業による環境負荷の大きさに気付かせ、消費者や生産者の環境に対する願いが工業生産により実現されること、持続可能性に配慮した工業生産がすすめられていることを取り上げることが可能です。
	家庭科	5・6年:物や金銭の使い方と買物	持続可能な社会の構築の視点から、環境に配慮されているか、詰め替えやりサイクルができるかなど、資源の有効利用を考えて選ぶことも大切であることを学ぶことが可能です。
		5・6年:快適な住まい方	整理・整頓をすることによって、不用品の活用等につなげたりすることを学ぶことが可能です。
中学校	理科	第1分野:様々な物質とその利用	プラスチックの利便性について触れた後に、使用されたプラスチックがどうなるかを調べ、海洋プラスチックゴミの現状について学ぶことが可能です。
		第2分野:大気の動きと海洋の影響	海洋の動きを調べる中で、海を漂う海洋ごみの存在について触れることが可能です。
	社会	地理的分野:日本の地域構成	略地図を見ながら海洋の広がりや調べる際に、日本に到着する海洋ごみ、また日本から他国へ漂流する海洋ごみの存在について触れることが可能です。
		公民的分野:世界平和と人類の福祉の増大	領海について調べる際に、海を越えてたどり着く海洋ごみの存在について触れることが可能です。
その他		「道徳」や「総合的な学習の時間」、ごみ拾い体験や海辺に出かけた時など校外学習でもご使用いただくことが可能です。	

【本教材の授業での使い方の例】

本教材(第9話 約5分)を活用した授業の流れの一例です。

学習内容	別のアプローチ
1. 動画を見る前に 動画を見る前に、ワークシートで、これまでに知っていることを書き出します。	先に動画を見てからまとめて書くことも可能です。
2. 動画を見る 動画を視聴します。	適宜一時停止をしながら確認することも可能です。
3. 動画を見た後に 動画を見た後、再度個人での考える時間、または複数人のグループでの話し合いの時間を設けます。必要に応じて、自身の結論を導くために他の事例などをインターネットなどでの調べ学習なども行ってください。	動画を見終わって、まず素直な感想や、印象に残ったセリフについて語り合うところから始めていただくのもいいと思います。
4. 教室内で共有する 何人か、またはいくつかのグループの代表が、根拠とともに考えをまとめて発表し、教室内で共有します。	教室内で共有した後、あらためて子どもたち一人一人に自分の考えを書いてもらうやり方もあります。

※本教材を単体で使うこともできますし、他の話と組み合わせて総合学習や探究学習に使うことも可能です。

※この流れはあくまで一例です。先生方のご指導される学校の実態にあわせてご活用をお願いいたします。

【ワークシートの3問をより深めた追加の問いかけの例】

これまでの学習内容に応じて以下のような追加の問いを立てることも可能です。

★身近なところにあるプラスチックについて調べてみましょう。

プラスチックの良いところと環境に悪いところを整理してみましょう。

★海洋プラスチック問題について考えてみましょう。海に流れ出す理由は何か、海に流れたあと、自然や生きものにはどのような影響があるかを考えてみましょう。(小さくなって魚や生きものの体内に入ることのおさらい)

★サーキュラーエコノミーになっているものを探してみましょう。

(古着のリサイクルや、牛乳パックの再生、海洋プラスチックからできている靴や洋服など)

【参考資料】

子どもたち向け			
サイト名	運営	QR	URL
プラスチックのはてな	一般社団法人 プラスチック循環利用協会		https://www.pwmi.jp/
【小学生向け】 みんなのプラスチック対策	神奈川県横浜市		https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/gomi-recycle/gakushu/minnano.html
3Rまなびあいブック	環境省		https://www.env.go.jp/recycle/yoki_work/b_2_book/00_3r_manabiaibook_kodomo.pdf
先生向け 環境教育関連サイト			
地球温暖化まなびBOX	全国地球温暖化防止 活動推進センター(JCCCA)		https://www.jccca.org/climate-change-education/manabi-box
環境学習STATION	環境省		https://policies.env.go.jp/policy/eco/
デコ活	環境省		https://ondankataisaku.env.go.jp/decoatsu/



FUTUREKID
TAKARA

#9 「サーキュラーエコノミーって？」ワークシート

年 組 名前

① これまでに知っていたことをまとめてみましょう

海洋プラスチックごみの問題についてどれくらい知っていましたか？ 生きものへの影響や地球温暖化とのかかわりなど、これまでに知っていたことを自由に書いてみましょう。

② 映像を見て新しく知ったことから考えてみましょう

自分が普段の生活で使っているプラスチックのうち、使い捨てのプラスチックにはどんなものがありますか？できるだけ多く書き出してみましょう。その中でプラスチック以外のものに置き換えられるものはありますか？

③ グループや学級みんなで考えてみましょう

今の自分の生活を振り返り、サーキュラーエコノミーに変えていくために、どんな行動をしていきたいか友だちと話し合い、考えたことをまとめてみましょう。